

◀まちづくりフォーラム2008

まちづくり寄席～夕やけ徒然草～開催

6月7日、市民会館で「しずむ夕日がたちどまるまち」で有名な、愛媛県伊予市双海町から若松進一先生を講師に迎え、「まちづくり寄席～夕やけ徒然草～」が開催されました。

今年は、講演会自体を寄席形式にし、面白くわかりやすいまちづくり講演会としました。

若松先生は、「一人ひとりが様々なことにやる気を持ち、行動することが大切。その総合力で地域の活気は生まれる。」とまちづくりの秘訣を話し、参加者は大きくうなずいていました。



▶石庖丁作りに挑戦!

6月7日、中央公民館で「たぐましい笠岡っ子」が行われました。第1回となる今回は石庖丁作りに挑戦。市内の小中学校34人が参加しました。
粘板岩と呼ばれる石を砥石で磨き、刃を付けたたり、きりで穴を空け石庖丁を作りました。

◀笑顔で交通安全!

6月14日、岡山市で第43回交通安全子供自転車大会が行われました。

笠岡市代表として中央小学校から児童6人が参加。放課後に練習を重ねてきた成果を発揮し、「右よし! 左よし! 後ろよし!」と大きな声で元気いっぱい演技。団体の部で見事優秀賞に選ばれ、個人の部でも入賞しました。



▶大飛島で大運動会

5月25日、毎年恒例の「島の大運動会」が大飛島で開催されました。

今年は、大井・陶山・大島の各公民館から約200人の友情参加があり、「陸vs島」対抗形式で飛島名物「うどんの早喰い」などの各種競技で会場は大いに盛り上がりました。

また、当日、島の大運動会のテーマソング「架け橋」を初披露。陸と島、心と心を結ぶ、まさに「架け橋」となった今回の運動会。参加者は、次回開催を声高らかに誓い合いました。



「架け橋」を元気いっぱい歌う島の子どもたち